

インターネット上でヘルプガイドが閲覧できます。
(パソコン・スマートフォン用)。閲覧は無料です。
が通信料は通信契約に依存します。
http://rd1.sony.net/help/dmp/mwvh300/ja/

NW-WH303



©2013 Sony Corporation Printed in Malaysia



警告 安全のために 裏面もあわせてお読みください。

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故の原因となります。
事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。
「取扱説明書」と「ヘルプガイド」には、事故を防ぐための重要な注意事項と本製品の取り扱いかたを示しています。よくお読みの上、本製品を安全にご使用ください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

安全のための注意事項を守る

「取扱説明書」と「ヘルプガイド」の注意事項をよくお読みください。
「取扱説明書」は、安全上の注意事項を記載しています。今回お買い上げの機器には当てはまらない内容も含まれています。

定期的に点検する

コネクターなどにはほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、イヤークラスがヘッドホンにしっかりと取り付いているかなどを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、本製品が破損しているに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービスステーションに修理をご依頼ください。

警告表示の意味

取扱説明書および本製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

- 危険** この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破綻などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。
- 警告** この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。
- 注意** この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

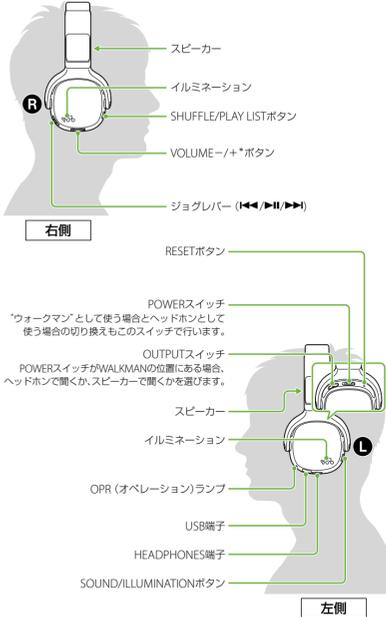
- 注意を促す記号
- 注意
 - 火災
 - 破綻
 - 感電
- 行為を禁止する記号
- 禁止
 - 接触禁止
 - 分解禁止
 - ぬれ手禁止
- 行為を指示する記号
- 指示

同梱品を確認する

- ・ウォークマン® 本体(1)
- ・USBケーブル(1)
- ・ヘッドホンケーブル(1)
- ・取扱説明書(本書)(1)
- ・保証書(1)
- ・製品登録のお願い(1)



各部のなまえ



いろいろな聞きかた

本製品は、ヘッドホン型「ウォークマン」です。以下のような楽しみかたができます。

パソコンから音楽を転送して聞く

- ・**耳に装着して聞く**
パソコンから音楽を転送したら、電源を入れてOUTPUTを Ω にします。ヘッドホン型なので、ケーブルを気にせず聞くことができます。
⇒「ウォークマン」をパソコンに接続する/充電する」～「4 音楽を再生する」(「耳に装着して聞く」)をご覧ください。
- ・**首かけスタイルで聞く**
パソコンから音楽を転送したあと、電源を入れてOUTPUTを Ω にすると、両側のスピーカーから音楽が再生されます。開放感ある新しいリスニング体験ができます。
⇒「ウォークマン」をパソコンに接続する/充電する」～「4 音楽を再生する」(「首かけスタイルで聞く」)をご覧ください。

他のプレーヤーの音楽を聞く

この「ウォークマン」は、ヘッドホンとしても使えます。電源を切って、ヘッドホンケーブルで他のプレーヤーと接続すると、そのプレーヤーの音楽も楽しめます。
⇒「他のプレーヤーの音楽を聞く」をご覧ください。

対応するパソコンのOS

Windows XP^{®1} (Service Pack 3以降)、Windows Vista^{®2} (Service Pack 2以降)、Windows 7^{®3} (Service Pack 1以降)、Windows 8に対応しています。
(日本語版標準インストールのみ)

¹ Windows XP Professional x64 Editionには非対応。
² Windows VistaおよびWindows 7のXP互換モードには非対応。

また、Macをお使いの場合は、Mac OS X v10.6以降に対応しています。

本書では、Windowsでの操作のしかたを中心に説明しています。Macをお使いの方は、以下の「Macから音楽を転送するには」またはヘルプガイドをご覧ください。

Macから音楽を転送するには

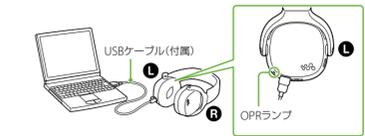
- 1 「ウォークマン」をパソコンに接続する/充電する
「1 「ウォークマン」をパソコンに接続する/充電する」の手順で接続、充電します。取りはずすときは、Finderのサイドバーに表示されている[WALKMAN]の取り外しアイコンをクリックし、「ウォークマン」を取りはずしてください。
- 2 Content Transferをインストールする
Content Transferをインストールします。
① 同梱のUSBケーブルで「ウォークマン」とパソコンを接続する。
② Finderのサイドバーから、[WALKMAN]をクリックし、[FOR_MAC]フォルダーをダブルクリックする。
③ [ContentTransfer.pkg]をダブルクリックする。
インストーラーが起動します。
④ 画面の指示に従ってソフトウェアのインストールを進める。
インストールが終了すると、ドックに「Content Transfer」が表示されます。
- 3 Content Transferを使って「ウォークマン」に転送する
① 同梱のUSBケーブルを使って「ウォークマン」とパソコンを接続する。
② Content Transferを起動する。
③ 曲や曲の入ったフォルダーをContent Transferの画面にドラッグアンドドロップする。

ヒント

- ・「ヘルプガイド」や「重要なお知らせ」をご覧になるには、[FOR_MAC]フォルダー内の[Help_Guide_Installer_for_Mac]をダブルクリックして、インストールしてください。
- ・曲の転送のヒントやご注意については、 Ω 裏面「音楽を取り込んだり転送するときのご注意」をご覧ください。
- ・「ウォークマン」のメモリーにある[FOR_MAC]、[FOR_WINDOWS]内の転送ソフトウェアは、「ウォークマン」の安全容量を増やすために、インストール後に削除することができます。削除の前に、必要に応じてパソコンに[FOR_MAC]フォルダー以下のバックアップを取ってください。

1 「ウォークマン」をパソコンに接続する/充電する

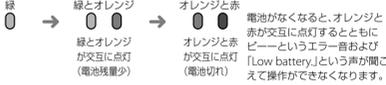
ご購入後は、はじめに充電を行ってください。「ウォークマン」は起動しているパソコンと接続することで充電されます。「ウォークマン」とパソコンの接続には、同梱のUSBケーブルを使います。パソコンに接続して音楽を転送している間も充電されます。



- ① 同梱のUSBケーブルで「ウォークマン」を起動しているパソコンにつなぐ。
Windowsの操作を指示する画面が表示されたら、[キャンセル]または[戻る]をクリックしてください。
充電が始まります。OPRランプがオレンジで点灯しているか、必ず確認してください。充電が完了すると、OPRランプは消灯します。充電時間は約2時間です。

- ・**注意**
・充電中は「ウォークマン」の操作はできません。充電完了後は、パソコンから「ウォークマン」を取りはずしてください。

ヒント
・別売のACアダプター (AC-NWUM60など) を使って充電できます。再生中または一時停止中にOPRランプで確認します。残量が充分ある：緑が点灯(一時停止中)、または点滅(再生中)。残量が少ない：緑とオレンジが交互に点灯。充電してください。



2 ソフトウェアをインストールする

「ウォークマン」のメモリー内に、ソフトウェアが内蔵されています。「ウォークマン」に音楽を転送するためには、次の手順に従って、パソコンにソフトウェアをインストールしてください。ここでは、Windows/パソコンでのインストール方法を説明します。インストールする前に、 Ω 裏面の「本製品の動作環境」を確認してください。

×アプリ、SonicStageなど、他のソフトウェアがパソコンにインストールされている場合は、このソフトウェアをインストールする前に以下のサポートページにて注意点をご確認ください。
http://www.sony.co.jp/walkman-support/
ご利用のプレイリストやmoraaから購入した音楽ファイル、歌詞ビタサービスについての注意事項が記載されています。
Media Goがパソコンにインストールされている場合は、あらかじめMedia Goのデータをバックアップすることをおすすめします。

Media Go、WALKMAN Guideをインストールします。

- ① 同梱のUSBケーブルで「ウォークマン」とパソコンを接続する。
- ② Windows 7以前：Windowsの[スタート]メニューから、[コンピューター] (または[マイコンピュータ]) をクリックし、[WALKMAN]をダブルクリックし、[FOR_WINDOWS]のフォルダーをダブルクリックする。
Windows 8：[スタート]画面から[デスクトップ]を選び、[ファイルエクスプローラー]を開く。[コンピューター]リストから、[WALKMAN]をダブルクリックし、[FOR_WINDOWS]のフォルダーをダブルクリックする。

- ・**注意**
・初めてお使いになる場合やしばらくお使いにならなかった場合は、「ウォークマン」がパソコンに認識されるまでに数分かかることがあります。

- ③ [Setup.exe]をダブルクリックする。
インストーラーが起動します。

- ・**注意**
・[Setup.exe]が見つからない、またはダブルクリックしても準備が始まらない場合は、裏面の「困ったとき」をご覧ください。

- ④ 画面の指示に従ってソフトウェアのインストールを進める。
同時に、「ウォークマン」のメモリー内の[Setup.exe]や[install]フォルダーがパソコンに保存されます。インストールが終了すると、デスクトップにインストールされたソフトウェアのショートカットアイコンが表示されます。お使いのパソコンによっては、インストールが完了するまで30分程度かかる場合があります。

3 音楽を取り込む/転送する

「ウォークマン」の機能を充分にお楽しみいただくためには、Media Go Version 2.4以上が必要です。

CDの音楽を「ウォークマン」に転送する

Media Goを使って、音楽CDの曲を取り込み、「ウォークマン」に転送するまでを説明します。



- ① Media Goを起動する。
デスクトップから Ω (Media Go) をダブルクリックします。または、デスクトップの[スタート] - [すべてのプログラム] - [Media Go]を順に選びます。
- ② 同梱のUSBケーブルを使って「ウォークマン」とパソコンを接続する。
- ③ 音楽CDをパソコンのドライブに入れる。
- ④ 画面左側の[オーディオCD]を選び、画面上に音楽CDの内容が表示されたら、画面左下の[CDのインポート]をクリックする。CDの曲がすべてパソコンに取り込まれます。

- ・**ヒント**
・曲を選んで取り込むこともできます。

- ⑤ 画面左側の[ライブラリ]から[ミュージック]をクリックし、画面右下の[転送]をクリックする。
転送先に機種名が表示されていない場合は、画面左側の[機器]から接続した「ウォークマン」を選び、クリックします。取り込んだ曲が「ウォークマン」に転送されます。転送中はOPRランプがオレンジで早く点滅します。

パソコンから「ウォークマン」に音楽を転送する

あらかじめ取り込める曲を転送する場合は、あらかじめ取り込む必要はありません。



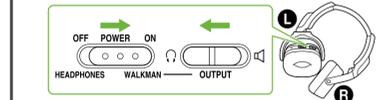
- ① 同梱のUSBケーブルを使って「ウォークマン」とパソコンを接続する。
- ② 画面左側の[ライブラリ]から[ミュージック]をクリックする。「Media Go」に取り込んだ音楽の一覧が表示されます。このとき、画面右下の[転送先:]にパソコンに接続した「ウォークマン」の機種名が表示されていることを確認してください。表示されていない場合は、画面左側の[機器]から接続した「ウォークマン」を選び、クリックします。
- ③ 転送する曲を選び、[転送]をクリックして曲を転送する。転送中はOPRランプがオレンジで速く点滅します。

- ・**ヒント**
・Media Goではじめて音楽CDを利用するときは、ドライブのチェックが行われる場合があります。ドライブチェックが表示された場合は、画面に従って操作してください。
- ・すでにパソコンに保存されている曲(MP3、ATRACなど)もMedia Goに取り込むことができます。
- ・曲の取り込みや転送のヒントやご注意については、 Ω 裏面「音楽を取り込んだり転送するときのご注意」をご覧ください。曲の取り込みと転送について詳しくは、Media Goのヘルプをご覧ください。

4 音楽を再生する

耳に装着して聞く

- ① 左(Ω)ヘッドホン側のPOWERスイッチをONにし、OUTPUTスイッチを Ω にする。

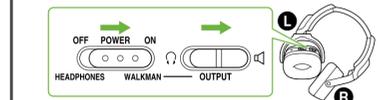


- ② 左(Ω)右(Ω)を確認する。
- ③ 耳に装着する。
耳にあたる部分がちょうどいい位置に来るように、スライダーを調節します。



首かけスタイルで聞く

- ① 左(Ω)ヘッドホン側のPOWERスイッチをONにし、OUTPUTスイッチを Ω にする。
[Speaker active.]という音が聞こえます。



- ② 首にかける。
スピーカー部分がちょうどいい位置に来るように、スライダーを調節します。

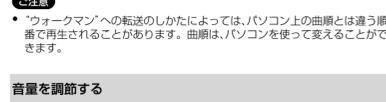


再生する/一時停止する



- ・**ヒント**
・「ウォークマン」へ転送のしかたによっては、パソコン上の曲順とは違う順番で再生されることがあります。曲順は、パソコンを使って変えることができます。

音量を調節する



VOLUME+または-ボタンを押す。

曲戻しする/曲送りする



曲の再生中に、 Ω ボタン(ジョグレバー)を Ω または Ω の方向に倒す。
曲送り時は「ビビ」、曲戻し時は「ビビビ」という音が聞こえます。

フォルダー戻し/フォルダー送りする



曲の再生中に、 Ω ボタン(ジョグレバー)を Ω または Ω の方向に1秒以上倒す。
前のフォルダーまたは次のフォルダーの先頭曲に移動します。

シャッフル再生する



SHUFFLE/PLAY LIST ボタンを短押しする。
シャッフル再生を解除するには、シャッフル再生中にSHUFFLE/PLAY LIST ボタンを短押しします。

プレイリスト単位で再生する



SHUFFLE/PLAY LIST ボタンを長押しする。
プレイリストを変えるには、プレイリスト再生中に Ω ボタン(ジョグレバー)を Ω または Ω の方向に1秒以上倒します。全曲再生に戻すには、SHUFFLE/PLAY LIST ボタンを再び長押しします。

ZAPPIN再生する

ZAPPIN再生とは、曲の一部のみを一定の長さだけ、次々と連続再生(ダイジェスト再生)する再生方法です。



ZAPPIN再生を開始する



曲の再生中に Ω ボタン(ジョグレバー)を1秒以上長押しする。

ZAPPIN再生をやめる



ZAPPIN再生中に Ω ボタンを短押しする。

ZAPPIN short / ZAPPIN longを変更する



ZAPPIN再生中に Ω ボタンを1秒以上長押しする。

ヒント

- ・ZAPPIN再生中にも曲戻し/曲送り、シャッフル再生が可能です。操作方法は通常再生時と同じです。
- ・ZAPPIN再生中に一時停止する場合は、 Ω ボタンを1回短押ししていったん通常再生に戻し、もう一度短押しして一時停止します。
- ・ZAPPIN再生のまま電源を切った場合は、次回再生開始時もZAPPIN再生になります。

ZAPPIN再生は、すべての曲の一部を順番に再生し、簡単に曲をレビューする機能です。曲の再生中にZAPPIN再生できます。

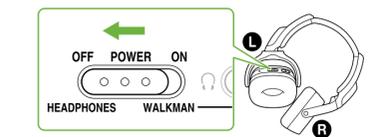
- ・再生する曲の長さは、ロング(15秒再生)とショート(4秒再生)に設定できます。

他のプレーヤーの音楽を聞く

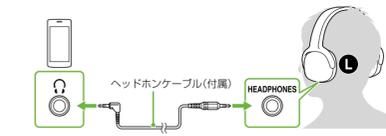
POWERスイッチをOFF/HEADPHONESにすると、ヘッドホンとして他の機器の音を聞くことができます。

- ・**注意**
・音量調節をはじめ操作ボタンは使えません。
・スピーカー機能は使えません。

- ① 左(Ω)ヘッドホン側のPOWERスイッチをOFF/HEADPHONESにする。



- ② 左(Ω)ヘッドホン側のHEADPHONESジャックにヘッドホンケーブル(付属)を接続し、もう一方をプレーヤーに接続する。



- ③ 耳に装着し、プレーヤーを操作する。

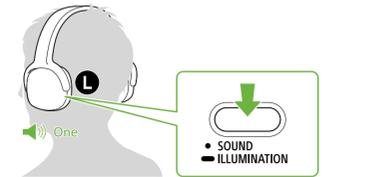


応用操作

低音を強調したり、広がりのある音で楽しむ

プリセットされた2種類の音響効果を使って、再生音に変化をつけ楽しめます。サウンドシフトハンズメント設定を1にすると低音が強調され、2にすると広がりのある音で再生されます。

- “ウォークマン”の電源を入れる。
- 再生中に、左(●)ヘッドホン側のSOUND/ILLUMINATIONボタンを短押しする。



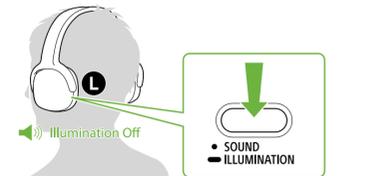
押すたびにサウンドエンハンズメント設定が、1、2、オフの順番で切り換わります。

- ご注意**
- スピーカー再生時はサウンドモード設定は無効になります。

イルミネーションを消す

“ウォークマン”の動作に応じて、ヘッドホン外側の“ウォークマン”ロゴが光ります。このイルミネーションを光らさないように設定することもできます。

- “ウォークマン”の電源を入れる。
- 左(●)ヘッドホン側のSOUND/ILLUMINATIONボタンを長押しする。



再びイルミネーションを光らせる場合は、もう一度長押しします。

WindowsのエクスプローラーまたはMacのFinderを使って転送する

WindowsのエクスプローラーまたはMacのFinderで、直接“ウォークマン”内の[WALKMAN]→[MUSIC]内に曲をドラッグアンドドロップしても転送できます。“ウォークマン”内のフォルダーの階層制限は最大8階層までです。

- ヒント**
- 曲の転送のヒントやご注意については、Ⓞ「音楽を取り込んだり転送するときのご注意」をご覧ください。

音楽を取り込んだり転送するときのご注意

- CD録音中、曲の取り込み中、“ウォークマン”への転送処理中にパソコンがスリープ/スタンバイ/休止状態へ移行すると、データが突如欠けたら、動作中のソフトウェアが正常に復帰しない場合がありますのでご注意ください。

- “ウォークマン”とパソコン間でのデータ転送中は同梱のUSBケーブルをはずさないでください。転送中のデータや、“ウォークマン”本体内のデータが破損することがあります。

- USB接続中は、“ウォークマン”の操作は行えません。
- [WALKMAN]フォルダー内の[MUSIC]フォルダーを削除したり、フォルダー名を変更しないでください。

- 著作権保護された音楽ファイル(音楽ダウンロードサイトから購入した著作権保護付きファイルや著作権保護を付加した音楽CDから取りこんだファイルなど)、2012年9月30日以前にmoiraで購入した音楽ファイルは、お使いの“ウォークマン”では再生できません。

- 転送した曲は“ウォークマン”では削除できません。転送に使ったソフトウェアを用いて削除してください。詳しくはお使いのソフトウェアのヘルプを参照してください。

- 電源を接続していないノートパソコンと“ウォークマン”を接続した場合、ノートパソコンのバッテリーが消耗します。“ウォークマン”を接続したまま長時間放置しないでください。

“ウォークマン”を初期化する

“ウォークマン”内のデータを消去し、設定をお買い上げ時の状態に戻します。

- ご注意**
- 再生停止中のみ初期化が行えます。
- “ウォークマン”の電池残量が少なく、OPRランプが緑とオレンジの点灯、オレンジと赤の点灯の場合は充電してから初期化してください。
- “ウォークマン”内のデータや、サンプル曲、ソフトウェア(ヘルプガイド含む)もすべて消去されます。Media Goが必要な場合は、下記の「ウォークマン カスタマーサポート」のホームページからダウンロードしてください。(Windowsのみ)http://www.sony.co.jp/walkman-support/
- サンプル再生の設定、ZAPPIN再生の設定、AVLS (音質リミット)設定、音質設定、ダイナミックノーマラザー設定、AVLS (音質リミット)設定、音質設定、ダイナミックノーマラザー設定、サウンド設定、イルミネーション設定、プレイリスト設定も初期化されます。
- “ウォークマン”をパソコンで初期化しないでください。

- “ウォークマン”の電源を入れる。
- ▶▶ボタン(ジョグレバー)をOPRランプがオレンジ色に速く点滅するまで、約15秒間長押しする。▶▶ボタンから指を離すと、OPRランプが赤に点灯します。

- OPRランプが赤に点灯して30秒以内にジョグレバーを◀◀▶▶の方向に倒す。

- ▶▶ボタンを◀◀▶▶の方向に倒すたびにOPRランプが緑と赤に切り換わります。

- OPRランプを緑に点灯させるときに▶▶ボタンを押す。OPRランプが緑の速い点滅となり初期化が実行されます。OPRランプが消えるまで初期化が完了します。手順でOPRランプを赤に点灯させるときに▶▶ボタンを押すか、操作をしないで30秒以上経過すると、初期化はキャンセルされます。

- ヒント**
- 初期化終了後は、再生待機状態になります。▶▶ボタンを押して操作を再開してください。

ファームウェアをアップデートする

“ウォークマン”は、最新のファームウェアをインストールすることで、新しい機能の追加などを行えます。最新のファームウェアおよび更新の方法について詳しくは、「ウォークマン カスタマーサポート」のホームページでご案内しておりますのでご確認ください。http://www.sony.co.jp/walkman-support/

- 「ウォークマン カスタマーサポート」のホームページから、アップデートプログラムをダウンロードする。
- 同梱のUSBケーブルを使って“ウォークマン”とパソコンを接続し、アップデートプログラムを起動する。
- アップデートプログラムのメッセージに従ってアップデートを行う。

“ウォークマン”の情報を表示する

アップデータの確認のために、“ウォークマン”の型名などの情報を表示するには、同梱のUSBケーブルを使って“ウォークマン”とパソコンを接続して、[WALKMAN]を表示し、フォルダー内のinformation.txtを確認してください。

information.txtには、以下の情報が記載されています。
01：モデル名
02：容量
03：ファームウェアバージョン

故障かな？と思ったら

“ウォークマン”を操作中に困ったときや、トラブルが発生したときは、次の手順で解決方法をご確認ください。

- 1 次の「症状と対策」の各項目を調べる。
- 2 パソコンに接続して、充電をする。充電することで問題が解決することがあります。
- 3 ペンやクリップなどで、RESETボタンを押す。リセットする際は、次のことをお確かめください。
 - ▶パソコンと接続していない
 - ▶一時停止中である



- 4 Media Goなどのヘルプを調べる。(Windowsのみ)
- 5 「ウォークマン カスタマーサポート」のホームページで調べる。http://www.sony.co.jp/walkman-support/
- 6 手順1～5を確認しても問題が解決しないときは、ソニーの相談窓口(Ⓞ「お問い合わせ窓口のご案内」)またはお買い上げ店に相談する。

- ヒント**
- RESETボタンを押しても、データは消去されません。

症状と対策

電源が入るまでに時間がかかる

- ファイルやフォルダーの数が多い場合は、起動するまでに時間がかかる場合があります。起動中は起動音が鳴ります。

再生音が出ない

- 音量がゼロになっている。
 - ▶音量を上げてください。
- POWERスイッチ、OUTPUTスイッチの位置が正しくない。
 - ▶聞きかたに応じたスイッチの設定になっているか確認してください。

“ウォークマン”が動作しない(パソコン操作に反応しない)

- 電源がオフになっている。
 - ▶電源をオンにしてください。
- 電池の残量が少ない、または消耗している。
 - ▶パソコンとの接続をはずして操作してください。
 - ▶ACアダプターで充電しています。充電中は操作できません。

再生音が大きくなりすぎる

- 「AVLS (音質リミット)」が「オン」に設定されています。
 - ▶AVLSをオフに設定してください。

フォルダー送りできない

- シャッフル再生している。
 - ▶SHUFFLE/PLAY LISTボタンを短押しして通常再生にしてください。

思っている曲順で再生されない

- シャッフル再生している。
 - ▶SHUFFLE/PLAY LISTボタンを短押しして通常再生にしてください。
- 曲の再生順は、パソコン上に表示される順番ではなく、フォルダー名/ファイル名の文字順になります。
 - ▶曲順を設定したいときは、パソコンでプレイリストを作成して、プレイリストごと転送してください。

曲の最後まで再生されない

- ZAPPIN再生している。
 - ▶再生できるファイルは、ヘルプガイドをご覧ください。ファイルの仕様によっては転送できないことがあります。
- 著作権保護された音楽ファイル(音楽ダウンロードサイトからダウンロード購入した楽曲や、「着うたフル」[着うたフル]アプリなど)はお使いの“ウォークマン”では再生できません。

他のプレーヤーの音楽が聞こえない

- ヘッドホンケーブルがしっかり接続されていない。
 - ▶しっかりと差し込んでください。
- POWERスイッチがONになっている。
 - ▶OFFにしてください。

- 本機で操作している。
 - ▶電源が切れているため、本機では操作できません。プレーヤー側で操作してください。
- 首かけスタイルで聞こうとしている。
 - ▶電源が切れているためスピーカー部からは音は出ません。

再生できない/電源が入らない。OPRランプがオレンジと赤で交互に点灯して、エラー音が鳴る

- 電池残量がありません。
 - ▶充電してください。(Ⓞ「表示」 「ウォークマン」をパソコンに接続する/充電する)

- “ウォークマン”で再生できない形式の音楽ファイルや、DRMで著作権保護された曲を再生しようとしている。
 - ▶再生できるファイルは“ウォークマン”に転送してください。(Ⓞ「再生できるファイルの種類」)再生できないファイルが必要な場合、“ウォークマン”から削除してください。

- “ウォークマン”の初期化に失敗したか、またはパソコンで“ウォークマン”を初期化した。
 - ▶“ウォークマン”で再度初期化をしてください。(Ⓞ「ウォークマン」を初期化する)

- “ウォークマン”に再生できない曲がない。
 - ▶“ウォークマン”に再生できる曲がない。
- “ウォークマン”に再生できるファイルが転送していかない。
 - ▶再生できるファイルの種類)再生できないファイルが必要な場合、“ウォークマン”から削除してください。

- “ウォークマン”の取り扱いについて
 - ▶落としたり、重いものを乗せたり、強いショックを与えたり、圧力をかけないでください。故障の原因となります。

- 以下のような場所へ置かないでください。
 - ▶直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど温度が非常に高いところ
 - ▶変色したり、変形したり、故障したりすることがあります。
 - ▶ダッシュボードや、炎天下で窓を閉め切った自動車内(とくに夏季)
 - ▶-ホコリの多いところ
 - ▶不要なデータを削除して、空き容量を増やしてください。

電池の持続時間が短い

- 5℃以下の環境で使用している。
 - ▶電池の特性によるもので故障ではありません。

- 充電時間が足りない。
 - ▶OPRランプが消灯するまで充電してください。充電中はOPRランプがオレンジ色に点灯します。

- 音量が大きいの。
 - ▶音量を上げると電池の使用量も増え、電池の持続時間が短くなります。
- 首かけスタイルで使っていない。
 - ▶首かけスタイルでスピーカーを使用すると、ヘッドホン再生時より電池の持続時間が短くなります。

- “ウォークマン”を長期間使用していなかった。
 - ▶何回か充放電を行うと、電池性能が回復します。
- 電池を十分に充電しても、使える時間がお買い上げ時の半分くらいになったときは電池が劣化しています。充電可能な回数の目安は約500回です。
 - ▶ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

- “ウォークマン”と接続したパソコンがスタンバイ(スリープ)、休止状態に入ると、“ウォークマン”はパソコンを消費します。
 - ▶パソコンのスタンバイ(スリープ)、休止状態を解除してください。

- 充電が終わったら、“ウォークマン”をパソコンからはずしてください。Macパソコンの場合、Finderのサイドバーに表示されている[WALKMAN]の取り外しアイコンをクリックして取り外しはしてください。

- “ウォークマン”使用後、電源を切っていないかった。
 - ▶使用後は必ず電源を切ってください。

- 充電できない**
- 同梱のUSBケーブルがお使いのパソコンに正しく接続されていない。
 - ▶いったんははずして、接続し直してください。
- 5℃～ 35℃の範囲外の環境で充電している。
 - ▶5℃～ 35℃の環境で充電してください。
- パソコンの電源が入っていない。
- パソコンの電源を入れています。
- パソコンがスタンバイ(スリープ)、休止状態に入っている。
 - ▶パソコンのスタンバイ(スリープ)、休止状態を解除してください。

- 上記に当てはまらない場合は、“ウォークマン”のRESETボタンを押してからUSB接続を直してください。

- “ウォークマン”を1年以上使用していなかった。
 - ▶お使いの環境にもよりますが、電池の劣化の可能性がります。ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

パソコン、またはMedia Goが“ウォークマン”を認識しない

- “ウォークマン”に同梱のUSBケーブルが完全に差し込まれていない。
 - ▶同梱のUSBケーブルを奥までしっかり差し込んでください。接続が完全でない場合でも充電は始まりますが(OPRランプがオレンジ色で点灯)、パソコンが“ウォークマン”を認識しないことがあります。その場合は、“ウォークマン”を同梱のUSBケーブルからはずし、接続し直してください。
- パソコンとの接続をはずして操作してください。
- ACアダプターで充電しています。

パソコン、またはMedia Goが“ウォークマン”を認識しない(Windowsの場合)

- Media Goはインターネットからダウンロードすることもできます。下記のURLからダウンロードし、画面の指示に従ってインストールしてください。
URL：http://mediago.sony.com/jpn/features
なお、WALKMAN Guideはインストールされません。

順番一周して取り付けます。

- 電池残量がない。
 - ▶充電してください。この“ウォークマン”を初めて使用する場合や、長期使用していなかった場合は、充電を始めても(OPRランプがオレンジ色で点灯)、パソコンに認識されるまで数分必要です。パソコンと“ウォークマン”を接続してから約5分後に、パソコンが“ウォークマン”を認識するか確認してください。

イヤークリップを回転させてもはずれなければ、正しく取り付けられています。イヤークリップの形とヘッドホンの形が合うように位置を調整してください。

同梱のソフトウェアについて

- 権利者の許諾を得ることなく、同梱のソフトウェアおよび取扱説明書の内容の全部または一部を複製すること、およびソフトウェアを賃貸することは、著作権法上禁止されております。

- 同梱のソフトウェアを使用したことによって生じた金銭上の損害、遺失盗失、および第三者からのいかなる請求等につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- 同梱のソフトウェアは、指定された装置以外には使用できません。
- 同梱のソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- 同梱していないソフトウェアを使用した際の動作は保証しておりません。

- ▶▶ボタンを押してもZAPPIN再生から通常の再生に戻れない**
- ▶▶ボタンを短押しできていない。
 - ▶通常の再生に戻るには、▶▶ボタンを短く押します。

使用上のご注意

充電について

- 電源を接続していないノートパソコンと“ウォークマン”を接続した場合、ノートパソコンのバッテリーが消耗します。“ウォークマン”を接続したまま長時間放置しないでください。

- “ウォークマン”で再生できない形式の音楽ファイルや、DRMで著作権保護された曲を再生しようとしている。
 - ▶再生できるファイルは“ウォークマン”に転送してください。(Ⓞ「再生できるファイルの種類」)再生できないファイルが必要な場合、“ウォークマン”から削除してください。

“ウォークマン”の取り扱いについて

- 落としたり、重いものを乗せたり、強いショックを与えたり、圧力をかけないでください。故障の原因となります。

- 以下のような場所へ置かないでください。
 - ▶直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど温度が非常に高いところ
 - ▶変色したり、変形したり、故障したりすることがあります。
 - ▶ダッシュボードや、炎天下で窓を閉め切った自動車内(とくに夏季)
 - ▶-ホコリの多いところ
 - ▶不要なデータを削除して、空き容量を増やしてください。

- “ウォークマン”の取り扱いについて
 - ▶落としたり、重いものを乗せたり、強いショックを与えたり、圧力をかけないでください。故障の原因となります。
- 以下のような場所へ置かないでください。
 - ▶直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど温度が非常に高いところ
 - ▶変色したり、変形したり、故障したりすることがあります。
 - ▶ダッシュボードや、炎天下で窓を閉め切った自動車内(とくに夏季)
 - ▶-ホコリの多いところ
 - ▶くづついた台の上や傾いたところ
 - ▶振動の多いところ
 - ▶磁石、スピーカーボックス、テレビなど、磁気を帯びたものの近く

- “ウォークマン”をご使用中、肌に含まれないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

- 周囲に配慮する必要があるような混雑した場所ではご使用をお控えください。

- 耳に挿し込むタイプのヘッドホンは、イヤークリップ部分の密閉度が高いため、イヤークリップが耳に強く押しこめられたり、急に外れたりすると、鼓膜などを傷めるおそれがあります。使用後は、ゆっくりと耳から取りはずしてください。

- “ウォークマン”を寒い場所から急に暖かいところに持ち込んだときや、冬の朝など寒いを入れたばかりの部屋などで、“ウォークマン”の表面や内部に結露が生じることがあります。結露は、空気中の水分が金属の板などに付着し、水滴となる現象です。結露が生じたときは、結露がなくなるまで電源を入れずに放置してください。そのままご使用になると故障の原因となります。

イヤークリップについて
イヤークリップ(I)は消耗品です。破損した場合は、お買い上げ店、またはソニーの相談窓口にご相談ください。



イヤークリップがはずれた場合や交換時の取り付けかた
イヤークリップは、以下のように取り付けてください。
ヘッドホンの角の部分からイヤークリップの端を掛けるように溝に入れま



順番一周して取り付けます。



静電気にご注意
空気乾燥する時期に耳にビリビリと痛みを感じることがありますが、これは“ウォークマン”の故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身に着ていただくことにより影響が軽減されます。

- 転送できない**
- “ウォークマン”がUSBケーブル(同梱)に正しく接続されていない。
 - ▶いったんははずして、接続し直してください。
- “ウォークマン”の空き容量が不足している。
 - ▶不要なデータを削除して、空き容量を増やしてください。

同梱のソフトウェアについて

- 権利者の許諾を得ることなく、同梱のソフトウェアおよび取扱説明書の内容の全部または一部を複製すること、およびソフトウェアを賃貸することは、著作権法上禁止されております。

- 同梱のソフトウェアを使用したことによって生じた金銭上の損害、遺失盗失、および第三者からのいかなる請求等につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- 同梱のソフトウェアは、指定された装置以外には使用できません。
- 同梱のソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- 同梱していないソフトウェアを使用した際の動作は保証しておりません。

- ▶▶ボタンを押してもZAPPIN再生から通常の再生に戻れない**
- ▶▶ボタンを短押しできていない。
 - ▶通常の再生に戻るには、▶▶ボタンを短く押します。

安全のために

サンプルデータについて
“ウォークマン”は、音楽の試聴・体験用サンプルデータをあらかじめインストールしています。一度削除したサンプルデータは元に戻りません。また、新たにサンプルデータの提供はいたしませんのでご了承ください。

“ウォークマン”を廃棄するときのご注意

- 本製品に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取りはずしはお客様自身で行わず、「ソニー」の相談窓口にご相談ください。(ソニーの相談窓口)の連絡先はⓄ「お問い合わせ窓口のご案内」に記載されています。)

安全のために

	下記の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなど人身事故が発生します。	
	火の中に入れてはいない。	
	火のそばや炎天下などで充電したり、放置しない。	
	本製品の各端子のそばにコイン、キー、ネックレスなどの金属類を置かない。	
	本製品の端子が金属となつながらショートし、発熱することがあります。	
	下記の注意事項を守らないと火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。	
	火災	

	本製品を医療機器の近くで使用しない。	
	電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。	
	本製品を航空機内で使用する場合は、客室乗務員の指示に従う。	
	電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。	
	本製品を医療機器の近くで使用しない。	
	電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。	
	本製品を自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しない。	
	電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。	
	本製品に強い衝撃を与えない。	
	本製品には強い衝撃や過電圧のを与えないでください。	
	モーターによっては、画面表示部がガラス素材を採用しています。	
	欠けや割れが発生するおけがの原因となります。その場合には直ちに使用を中止し、破損部には手を触れないようご注意ください。	
	不安定な場所に置かない。	
	くづついた台の上や傾いた場所などに置かないでください。	
	落下してけがの原因となることがあります。	

本製品は、国内専用です。海外では国によって電源使用制限があるため、本製品を使用した場合、おそれることがあります。

	充電式電池が液漏れしたときは	
	充電式電池の液が漏れたときは素手で液を触らない。	
	液が本製品内部に残ることがあるため、ソニーの相談窓口にご相談ください。	
	液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などで洗ってください。洗ったちに医師の治療を受けてください。	
	液が身体を衣服についたときは、何分と何分が原因になるのを、すぐにきれいに洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときは医師に相談してください。	

運転中は使用しない、

- 運動車、オートバイ、自転車などの運転をしながらヘッドホンを耳に装着して使用したり、細かい操作をしたりすることは絶対におやめください。交通事故の原因になります。

- 周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しない。
 - ▶路切りや駅のホーム、車の通る道、工場現場などでは、周囲の音が聞こえないと危険です。そのような場所では使用しないでください。事故やけがの原因となります。
- 内部に水や異物を入れない。
 - ▶水や異物が入ると火災や感電の原因になります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、本製品に接続しているのをはずし、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

	雨、水がかかる場所、油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所では使用しない。	
	上記のような場所で使用すると、火災や感電の原因となります。	
	分解や改造をしない。	
	火災や感電、事故の原因となります。内部の点検や修理は、お買い上げ店またはソニーサービスステーションにご依頼ください。	
	乳幼児の手の届かないところに置く。	
	イヤークリップなど小さな部品は飲み込む恐れがあるため、乳幼児の手の届くところに置かないでください。万が一飲み込んだ場合は、窒息や胃などへの障害の原因になるため、ただちに医師にご相談ください。	
	本製品を布団などでおおった状態で使用しない。	
	熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。	

再生できるミュージックファイルの種類(音声圧縮形式(コーデック))
MP3
ビットレート：32 - 320 kbps (可変ビットレート(VBR)対応)
サンプリング周波数*: 32、44.1、48 kHz
WMA*
ビットレート：32 - 192 kbps (可変ビットレート(VBR)対応)
サンプリング周波数*: 44.1 kHz
ATRAC*
ビットレート：48 - 352 kbps (66/105/132 kbpsはATRAC3)
サンプリング周波数*: 44.1 kHz
L2+MP3PCM
ビットレート：1,411 kbps
サンプリング周波数*: 44.1 kHz
AAC**
ビットレート：16 - 320 kbps (可変ビットレート(VBR)対応)*
サンプリング周波数*: 8、11.025、12、16、22.05、24、32、44.1、48 kHz

- * すべてのエンコーダに対応しているわけではありません。
- * 著作権保護されたファイルは再生できません。
- * サンプリング周波数によっては録音外側の数値も含まれます。

記録できる最大曲数と時間の目安について
1曲4分のATRAC形式*およびMP3形式の曲だけ転送：録音した場合で計算しています。他の再生できる音楽ファイル形式では、増減する可能性があります。
*1 ATRAC Advanced Losslessは除きます。ATRAC Advanced Losslessは楽曲により圧縮率が変わります。例えば、CD1枚(